

DCとは? → デスティネーションキャンペーンの中で、都道府県、地元観光関係者・団体等、JRグループによる大型観光キャンペーンのひとりで。

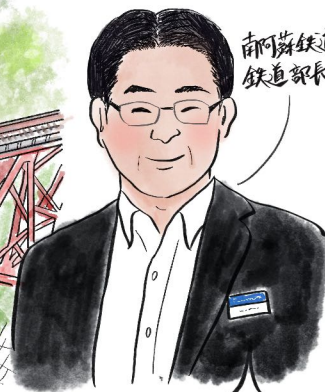
熊本DC
特別版

2026年7月1日〜
9月30日に向けて
熊本の魅力を
発信していきます!

さらさら詳細を
CHECK!



南阿蘇鉄道



南阿蘇鉄道
鉄道部長

南阿蘇鉄道は雄大な自然と間近に感じながら旅ができるローカル鉄道です。車窓には阿蘇五岳や田園風景が広がり、窓のない観光トロッコ列車は高原を渡る爽やかな風が全身に感じられ、特に第一別橋梁から望む溪谷美は圧巻です。沿線の観光スポット巡りもぜひお楽しみ下さい。

鉄間

発行日 2026年7月24日

熊本DC特別版 Vol.10 発行人

九州旅客鉄道株式会社

東京支社 鉄間編集部

〒100-0014

東京都千代田区永田町2-12-4

赤坂山王セーナビル9F

©JR九州東京支社

2016年4月に発生した
熊本地震を乗り越え
2023年7月15日に
全線運転再開しました。

車だけでなくお楽しみも!

南阿蘇鉄道で巡る、沿線の見どころ、グルメを紹介!

鉄間Instagram LIVE スタッフ



JR熊本駅 JR肥後大津駅

約40分 約15分

空港ライナー
運行中!
(予約要)

約15分

熊本空港

約時間
40分〜50分

羽田空港

※所要時間は目安で、
利用する時間帯や列車に
よって異なる場合があります。

熊本地震から10年 記憶をつなぐ「KIOKU」の存在

観測史上初となる28時間の活断層7本の揺れが2度
発生した2016年熊本地震。熊本地震震災ミュージアム
「KIOKU(きおく)」では震災遺構、各種防災グッズを
通して、被災の様子、地震発生のメカニズム、そして防災について学び、
人と自然との共生のあり方について考えていただくための施設です。

熊本地震震災ミュージアム「KIOKU」

観測史上初となる28時間の活断層7本の揺れが2度
発生した2016年熊本地震。熊本地震震災ミュージアム
「KIOKU(きおく)」では震災遺構、各種防災グッズを
通して、被災の様子、地震発生のメカニズム、そして防災について学び、
人と自然との共生のあり方について考えていただくための施設です。

観測史上初となる28時間の活断層7本の揺れが2度
発生した2016年熊本地震。熊本地震震災ミュージアム
「KIOKU(きおく)」では震災遺構、各種防災グッズを
通して、被災の様子、地震発生のメカニズム、そして防災について学び、
人と自然との共生のあり方について考えていただくための施設です。

観測史上初となる28時間の活断層7本の揺れが2度
発生した2016年熊本地震。熊本地震震災ミュージアム
「KIOKU(きおく)」では震災遺構、各種防災グッズを
通して、被災の様子、地震発生のメカニズム、そして防災について学び、
人と自然との共生のあり方について考えていただくための施設です。

観測史上初となる28時間の活断層7本の揺れが2度
発生した2016年熊本地震。熊本地震震災ミュージアム
「KIOKU(きおく)」では震災遺構、各種防災グッズを
通して、被災の様子、地震発生のメカニズム、そして防災について学び、
人と自然との共生のあり方について考えていただくための施設です。

観測史上初となる28時間の活断層7本の揺れが2度
発生した2016年熊本地震。熊本地震震災ミュージアム
「KIOKU(きおく)」では震災遺構、各種防災グッズを
通して、被災の様子、地震発生のメカニズム、そして防災について学び、
人と自然との共生のあり方について考えていただくための施設です。

観測史上初となる28時間の活断層7本の揺れが2度
発生した2016年熊本地震。熊本地震震災ミュージアム
「KIOKU(きおく)」では震災遺構、各種防災グッズを
通して、被災の様子、地震発生のメカニズム、そして防災について学び、
人と自然との共生のあり方について考えていただくための施設です。

観測史上初となる28時間の活断層7本の揺れが2度
発生した2016年熊本地震。熊本地震震災ミュージアム
「KIOKU(きおく)」では震災遺構、各種防災グッズを
通して、被災の様子、地震発生のメカニズム、そして防災について学び、
人と自然との共生のあり方について考えていただくための施設です。



立野 長湯 加勢 阿蘇下田城 南阿蘇水の生み出す里 白木高原

全長166メートルの
橋梁を高速に通過
する際の軌道からは、
「阿蘇長湯大橋」「新阿蘇大橋」
真横には約60メートルと
流れる河川など豊かな自然の
絶景を楽しむことができます。
2016年4月の熊本地震の被害を
受け、2023年に以前とほぼ同じ
色に塗り替えられた駅舎が印象的です。

立野 長湯 加勢 阿蘇下田城 南阿蘇水の生み出す里 白木高原

立野 長湯 加勢 阿蘇下田城 南阿蘇水の生み出す里 白木高原

立野 長湯 加勢 阿蘇下田城 南阿蘇水の生み出す里 白木高原

立野 長湯 加勢 阿蘇下田城 南阿蘇水の生み出す里 白木高原

立野 長湯 加勢 阿蘇下田城 南阿蘇水の生み出す里 白木高原

立野 長湯 加勢 阿蘇下田城 南阿蘇水の生み出す里 白木高原

立野 長湯 加勢 阿蘇下田城 南阿蘇水の生み出す里 白木高原

立野 長湯 加勢 阿蘇下田城 南阿蘇水の生み出す里 白木高原

立野 長湯 加勢 阿蘇下田城 南阿蘇水の生み出す里 白木高原

立野 長湯 加勢 阿蘇下田城 南阿蘇水の生み出す里 白木高原

立野 長湯 加勢 阿蘇下田城 南阿蘇水の生み出す里 白木高原

立野 長湯 加勢 阿蘇下田城 南阿蘇水の生み出す里 白木高原

立野 長湯 加勢 阿蘇下田城 南阿蘇水の生み出す里 白木高原

丸福のから揚げ
高森駅から徒歩5分。衣はサクサク、
中はしっとりジューシーなから揚げは
常時ストック。夜間まで営業中☆



丸福 丸福 丸福

丸福 丸福 丸福

丸福 丸福 丸福

丸福 丸福 丸福

丸福 丸福 丸福

丸福 丸福 丸福

丸福 丸福 丸福

丸福 丸福 丸福

丸福 丸福 丸福

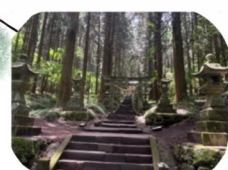
丸福 丸福 丸福

丸福 丸福 丸福

丸福 丸福 丸福

丸福 丸福 丸福

丸福 丸福 丸福



上野見熊野座神社

異世界に迷い込んだような神秘的な
雰囲気。境内には「縁結び」の神聖な
糸を結ぶ「おまじない」の石がある。
約100基の石籠が
連なり、参道は
パワースポットです!

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森

高森 高森 高森